

実施日:2020年1月5日

氏名 _____

所属団体 _____

問題①:自己紹介について

自分の事を知ってもらう事は、コミュニケーションの第一歩です。

名前も、考えている事も、知らない人どうしでは、一緒に何かをする事は厳しいでしょう。

自分の名前をはっきり伝え、覚えてもらいましょう!!

英語に訳し、自分の名前を紹介してください

日本語	私の名前は ~~~ です
英語	My name is Daisuke HIRAO / HIRAO Daisuke

問題②:こんにちは!! 各国語では?

次にあげる各国語と対応する言葉を線で結びなさい

日本語		Bonjour : ボンジュール
英語		Hola : オラ
イタリア語		Hello : ハロー
フランス語		Buon giorno : ボンジュールノ
ドイツ語		こんにちは
スペイン語		Guten Tag : グーテン・ターク

問題③:欧米でのコミュニケーションの特徴

日本のジュニア達にとって、普段日本で習慣としているコミュニケーションの方法と

ヨーロッパへ行った場合の習慣が違う事で、戸惑ったり…臆病になったり…など

ひきこもってしまう様な事が多く見られます。

日本人にとって習慣がある様に、欧米の人達にも習慣があります。

その習慣の違いをあらかじめ知っておき、スムーズにコミュニケーションが取れるように

準備をしておきましょう!!

欧米の人達のコミュニケーションの特徴は○、そうでないものは×をつけなさい

×	頭を下げ、おじぎをしてから、コミュニケーションが始まる
○	握手を、あいさつの代わりにしている
○	笑顔やウインクなど、顔の表情をしっかり見せる
×	両手を合掌(がっしょう)して、小さなお辞儀をする
○	自分の考えを、YES NO でハッキリ言う

問題④: 遠征中、実際の場面でコミュニケーションをとる

日本のジュニア選手達が、ヨーロッパやUSAなど違った環境を求め遠征をおこなう際日本人だけで、練習したり・行動をつるんでいると、単に日本と場所を変えただけで遠征の本当の目的から離れた、意味のない遠征になりがちです。

なぜ、その環境に遠征しているのか？ をしっかり認識をもち

自分をコントロールして、現地の選手達に練習を頼んだり、情報交換をしたり意味のある遠征にするための、自己管理が必要です。

遠征中に、現地の選手達とのコミュニケーションで

自分のメンタルコントロールで、頑張るべき項目を5つあげなさい

①	常に笑顔をやさない
②	自分から握手をもとめ自己紹介する
③	内気になって引きこもらない
④	相手の話をしっかり聞いて理解に努める
⑤	自分の考えを恥ずかしがらず相手に伝える

問題⑤: 遠征中の大会出場について

遠征中に大会に出場する際、試合中は、外から通訳することはできません。

スコアの確認や、アウト・インの確認、セルフジャッジのもめ事など

自分で解決しなくてはなりません。時どき言葉が伝わらず泣き出してしまう事も見かけます。

海外の試合に出場するわけですから、ルールを知っておく事と同じ様に

セルフジャッジでの試合の進め方を知っておく必要があります。

海外での試合で、トラブルの解決方法として正しいものは○、間違っているものは×をつけなさい

×	相手が何を言っても、無視して試合を進める
×	分からない事は、外で見ているコーチやお母さんに聞く
○	審判やレフェリーを呼び、解決してもらう
×	相手の言うがまま、相手の言っているとおりに、とりあえずしておく
○	英語で伝えることができるように、英語を学び準備しておく

問題⑥: 遠征先の選手達の気持ちを理解する

みなさんはどう思いますか？ 自分達の国の大会に他の国の選手達がきて

わがまま勝手に振舞い、あいさつや礼儀もできず、ルールも適当で、自分達だけで群れて…

この様な選手達に対し、「次もまた来てほしい、いい試合ができた」と感じるでしょうか？

日本のジュニア達を遠征につれていって感じる事は

「遠征している国や地域のシステムを利用させてもらっている」という認識に乏しい事。

自分たちも同じ様に感じる事ですから、何歳でも、それぐらい最低限のわきまえですね？

遠征先の選手達の気持ちを理解するために、正しいものは○、間違っているものは×をつけなさい

×	遠征先の国の人の気持ちなど、自分には関係ない!!
×	世界中で日本人が一番優れている人種だ!!
×	遠征先の人達と、あいさつなんかする必要ない!!
○	握手をして、自己紹介をし、良い関係を築こう!!
×	しゃべりかけられると嫌だから、携帯を見て目をそむけよう!!

問題⑦: 言語と世界の地域

世界には、日本の様に、自国語を使う国と、そうではない国や地域があります。
日本のジュニア達は、英語は学校で習っていますが、他の言語も学習しておけば
より一層、遠征時のコミュニケーションがスムーズになるでしょう。
またその事が、自分の活動範囲を、世界のあらゆる地域に広げる力となるでしょう。

次にあげる国や地域は、他国語を日常語として使っています。
左側の国や地域で、よく使われている言語を線で結びなさい。

オーストラリア・ニュージーランド		フランス語
ベルギー		ポルトガル語
オーストリア		ロシア語
ベラルーシ・ウクライナ		英語
ブラジル		アラビア語
中米地域・ブラジルを除く南米地域		北部:英語・南部:フランス語
北アフリカ地域・中東アジア地域		スペイン語
中央アフリカ地域		ドイツ語

問題⑧: 遠征でコミュニケーションは必要ですか？ あなたの考えを記述してください

.....

.....

各自の考えでOKです!!

.....

.....

.....

問題⑨: 海外でのコミュニケーションの準備は何が必要ですか？ あなたの考えを記述してください

.....

.....

各自の考えでOKです!!

.....

.....

.....

問題⑩: あなたは遠征先に積極的に順応しようと思えますか？ あなたの考えを記述してください

.....

.....

各自の考えでOKです!!

.....

.....

.....

《選手の皆様へ》

記述式の問題は、あなたの考えを、当大会の主催者に伝えて頂くために設定しています。

日頃から考えている事や、所属団体で学び取り組んでいる事
この大会で学んだ事などを参考にして、今のあなたの考えを記述してください。

記述式の問題の、正誤の判定ですが
主催者は、あなたと私達の考え方や行動は、違って当然!! と考えています。
ヨーロッパの個人主義の様に、一人ひとり、違った考えがあるのは当然の事です。
ですので、間違っはいけない!! と思わず、自由に今の考えを記述してください。

記述して頂いた内容について、明らかに修正が必要だと思われる場合には
今後のエデュケーションで更に学習をして頂きたい という、主催者の思いで
誤の判定とさせて頂く場合がありますので、ご理解ください。

《JTPP Pro-Shop》

TAX FREE Coupon Code

COMMUNICATION

※有効期限：1月19日(日)まで

※当クーポンコードは、大会に出場された選手専用です

※商品のご注文の際は、参加選手名とクーポンコードを必ず入力してください

Copyright (C)2020-2021 Japan Tennis Players Production co.,Ltd. All Rights Reserved.